

原料費調整制度に基づく平成30年6月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、平成30年1月から平成30年3月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
			→		反映		
			→		反映		

○平成30年6月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1m ³ あたり)	
			平成30年5月検針分	平成30年6月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	772.20 円	190.76 円	191.84 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	874.80 円	181.46 円	182.54 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,925.64 円	172.32 円	173.40 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 38,910円/トン**

平成30年1月から30年3月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	51,330 円/トン(10 円未満四捨五入)
平成30年1月から30年3月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	63,160 円/トン(10 円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 $51,330 \text{ 円/トン} \times 0.9771$ $+ 63,160 \text{ 円/トン} \times 0.0474$	53,150 円/トン (10 円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格 - 基準平均原料価格)	53,150 円 - 38,910 円 = <u>14,200 円/トン</u> (100 円未満切り捨て)
原料価格 1 トンにつき 100 円変動した場合のガス料金 1 m ³ あたりの価格変動額	0.077 円
平成30年6月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	$14,200 \text{ 円} \times 0.077 \text{ 円} \div 100 \times 1.08 =$ <u>11.80 円</u> (税込) (小数点第3位切り捨て)
平成30年5月分検針の調整額(1 m ³ あたり)	10.72 円(税込)
(6月分)対(5月分)増減(1 m ³ あたり)	<u>+1.08 円(税込)</u>

平成30年6月分の単位料金を 1 m³あたり +11.80 円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	平成30年5月分料金	平成30年6月分料金	影響額
20m ³	4,504円	4,525円	+21円